

祇園小学校 校長だより（第77号） 令和2年度第18号 令和2年12月15日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之
学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

よいお年をお迎えください

新型コロナウイルス感染症の流行もあり、何となく寂しい年末を迎えています。来るべき令和3年は佳き年となるよう願っています。

佐野靖著「心に響く童謡・唱歌」（東洋館出版社、2000年発行）から引用します。

「雪」 文部省唱歌

- 一 雪やこんこ 霰やこんこ 降っては降っては ずんずん積もる
山も野原も綿帽子かぶり 枯れ木残らず花が咲く
- 二 雪やこんこ 霰やこんこ 降っても降っても まだ降りやまぬ
犬は喜び庭駆け回り 猫はこたつで丸くなる

続けて解説には、次のように書かれています。

小さな島国でありながら南北に長いわが国では、気候風土の実際に大きな違いが見られます。冬型の気圧配置がきわだつ頃、北国や日本海側の地方からは、雪のたよりが次々と舞い込んできます。おとなたちはともかく、子どもたちにとっては、一緒に戯れる格好の遊び相手の登場です。何しろ、無邪気で天真爛漫な子どもたちは、外の世界とからだ全体で自然にとけ合っていく天才なのですから・・・。そんな「心のはずみ」を取り戻してくれる文部省唱歌「雪」は明治44年『尋常小学唱歌（二）』に発表されました。
～以下略～

無邪気で天真爛漫な子どもたちが、伸び伸びと過ごせるような令和3年となるよう祈っています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

改めて感染防止対策を

年末・年始は、家族以外の方々との交流も多くなることと思います。家庭内はもちろんのこと、家庭外でもこれまで同様の感染防止対策（マスクの着用、手洗い・手の消毒の徹底、バランスの取れた栄養摂取、十分な睡眠、適度な運動など）に心がけていただき、健康で安全・安心な年末・年始をお過ごしください。

なお、悩みごとなどがあれば、学校へご連絡いただくと共に、通話料無料の「24時間子供SOSダイヤル」0120-0-78310（なやみいおう）もありますので、お知らせいたします。

祇園歴史の旅（その77）「17周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、平成30年7月3日台風接近に伴う休校、この年度に第3校舎改修工事（図書室を普通教室2教室に、図書室とパソコン室を一体化）とあります。児童数・学級数の増加により教室を増加せざるを得なかった年でした。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成30年6月12日史上初の米朝首脳会談、6月18日成人年齢18歳に引き下げる改正民法成立、6月29日「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界遺産決定、10月1日日本庶佑氏ノーベル医学・生理学賞受賞。

次回は、「18周年の祇園小とその時代」と題して、18周年年度の祇園小学校の出来事や平成31年4月～令和2年3月までの日本内外の主な出来事をご紹介します…。